

通算第20号

1964~65-10.21

函館北ロータリークラブ

第18回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

者として、心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない”として一般教育の他児童生徒の健康についての基本原則を明確に打ちだしている。このため、昭和33年4月学校保健法が制定され、同年6月公布された。大学を含む総ての学校に学校医を、大学以外の総ての学校に学校歯科医、学校薬剤師をおくことになった。特に学校薬剤師の法制化は世界でも類例のないものである。就学前に健康診断を行うようにしたこと、いわゆる学校病にかかつた要保護、準要保護児童生徒の医療費は地方公共団体が援助し、及びこれに対し国が補助することが出来ることにしたこと等がこの法律の特色である。学校薬剤師の仕事は 1.学校保健計画の立案に参与する。 2.学校における飲料水及びプール、教室等の空気、暖房及び換気方法、採光照明、学校給食の食品、器具の検査をする。 3.学校において使用する医薬品、毒物劇物等の管理について必要な指導と助言を与える。必要があれば試験、検査又は鑑定を行う等である。

本年6月3日飲料水、プール、教室における照度、騒音、自然換気、黒板、机、腰掛、給食食品等15項目に渉る学校の環境衛生の基準が文部大臣に対し、保健体育審議会から答申された。基準の他検査時期、方法、事後措置についても言及している。これが普及徹底されまた予算の措置等が構ぜられると、将来規則として義務づけされると聞いている。学校長、保健主事、養護教員及び一般教員、これに非常勤の学校医、学校歯科医、学校薬剤師を加えた強力なチームワークと、特に学校薬剤師の熱心な協力によつて学校の環境衛生はいちじるしく向上することになる。又これに伴つて、先進国に比べて最も遅れているといわれている吾国の公衆衛生、特に環境衛生の根本的な改善と飛躍的な向上の期待が持たれているのである。”子供達の明い笑のない国は不幸である。とはよく耳にする詞である。私はロータリーの奉仕の真髄を身につけた勝れた学校薬剤師になるよう心掛け、学校の環境衛生が改善されるように努力し、すべての学校が子供達の明い笑い声で満ち溢れるよう、又社会もそうなるよう、その実現を期待し念願し協力しなければならぬと心に誓つているものである。

● 出席率(前回分)

会員数30名 出席19名 他ク出席5名 計24名(80.0%)

● 次回の卓話予定者 神原金一君 飯田神生君

次回例会日 10月28日

● 司会 新会長

● 斉唱 “それこそロータリー”

● ビジター 菅原紀美男君 他7名(函館R.C.)

太秦康光君 他11名(函館東R.C.)

● 会長挨拶

“ガバナーより”クリップシート、“今日の目標”等のパンフレットが送られて来ました。よく研究して次回に発表します。

● 幹事報告

1. 大阪淀川R.C.の11月6日の例会は年次大会のため11月5日に変更。
2. 会費未納の方がおります。至急お納め下さい。
3. バナーが出来ました。全員お買い上げ願います。
4. ロータリーダイアリーへの申込みが来ております。御希望の方は係まで。

● スピーチ 職業奉仕について(国際ロータリー・ニュース

特別号より抄録) 飯田神生君

1. 問題の採り上げ方 会員の直面している実際問題の中で一般的関心が最も強いと思われるものを選択し、事例研究(Case Studies)として例会又は炉辺会合(Fireside Meetings)で討議する。職業分類による多種類の職業をもつロータリーでは、職業奉仕の機会を見出すことは容易な筈である。
2. 年奉公週間 日本では斯様な週間はないが、オーストラリアのR.C.で年奉公人を訓練する目的で、官吏、技術者、教育家からなる討論会的な形式で、若い人の技能を向上させるアクションを実施している。又優秀な人を表彰することも行なわれている。
3. 大きな問題 国際ロータリー理事会ではオートメーション、都会化、人口激増、国民経済等の進展の中に、職業奉仕の機会を見つけようと常に心掛

通算第21号

例会場 明治生命館

1964~65-10-28

第19回例会

例会日 毎週水曜日

函館北ロータリークラブ

12.30~13.30

けている。労務者の移動、ショッピング・センターの競争、新工業技法等も関連問題の解決の鍵として研究の対象となる。

4. 就職相談 西独の Stuttgart の二つの R.C. では、卒業を控えた学生を集め、就職先をきめる相談相手となつている。各種の職業を代表するロータリアンが個々の学生と面談する形式をとつている。

5. 兄弟クラブ (Matched Club) との連携 兄弟クラブと連携して職業奉仕の実例報告を交換し合う。スコットランドのオバン (Oban) の R.C. で、会員が直面している問題を兄弟クラブに報告している例がある。

6. 厳密な検討 職業奉仕の実例は大いに参考に成り役立つものである。然し、根本的に大切なことは、個々の会員が「ロータリーを自分の職場で活用すること」である。此の義務を如何にして果すことが出来るかについて「奉仕こそわがつとめ」(Service Is My Business) という冊子が、実例を挙げて説明している。

各会員がその人の職業で、ロータリアンでない人とロータリーを分かち合うように助力するにはどんな方法でやるか?、之を念頭においていれば職業奉仕に踏切れたと言えよう。

※ ファイアサイド・ミーティングの報告 遠藤 副会長

10月14日、炉辺会合の一スタイルとして麻雀大会を行い、会員間の親睦に大いに役立ちました。四つのテストに照らしてみると、1. 会員は競技中誠に真実であり、自分の手を偽らなかつた。2. 公平かどうかについては、残念乍ら守られず、成沢会員が最多の賞品を獲得しました。3. 好意と友情は大いに深めました。4. みんなの為になつたかどうかについては、森会員が最高に尽しました。今後も色々会合が行われると思いますが、皆さん大いに出席され親睦を深めるより希望します。

※ 出席率 (前回分)

会員数30名 当日出席26名 他欠出席なし (出席率86.67%)

※ 次回の卓話予定者

神原金一君 杉本隆治君 飯田貢一君

次回例会日 11月4日

※ 司会新会長 ※ 斉唱 "我等の生業"

※ ビジター 相馬哲平君 他10名 (函館R.C.)

石畑常四郎君 他5名 (函館東R.C.)

※ 会長挨拶

1. B.I. からの認証が去る19日付で寄せられました。
2. 去る23日、高岡寮 (精薄児収容施設) の開所式に船矢幹事、24日協会病院の増新築披露式に遠藤副会長、25日函館R.C. 創立30周年のお祝に私が、夫々出席して来ました。

※ 幹事報告

1. 例会日の変更 函館東R.C. 11月3日は休み。帯広R.C. 11月11日は12日に。帯広北R.C. 11月13日は10日に夫々変更。
2. 例会終了後新入会員の件につき理事会を開きます。

※ ニコニコ箱

1. 麻雀大会入賞おめでとございます。
1位 成沢会員 2位 大田会員 3位 塚田会員
プラスに感激 遠藤副会長
2. 11月23日東北北海道国土緑化推進協議会で、新会長が表彰されました。

※ スピーチ (1) 日本自動車産業とアメリカ自動車資本との

提携の歴史 杉本隆治君

日本の自動車の歴史は、関東大震災で鉄道と路面電車を失った東京市が復興輸送の為にフォードT型車の大量緊急発注を行つたことに始まる。その一部は改装されて円太郎バスとなり市民の大切な足となつた。やがて日本フォード社、日本GM社が設立され、アメリカ自動車資本が日本を完全支配するかに見えた。フォードもGMも輸出の半分はノックダウン方式である。これは輸出先で組立てることで、関税も安く車が株安になる。